

# 迅速な対応で被害の拡大を防ぐ

— 信濃川中・下流の行政機関等が水質事故対応実技訓練を行います —

冬期間は暖房器具の燃料である灯油等を扱う機会が著しく増えるため、取扱いミスによる河川への油の流出事故が多発します。

信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会では、冬期間を目前に控え、事故発生時に迅速な対応が行えるように水質事故対応実技訓練を以下のとおり実施します。

◇ 日 時：令和5年10月26日（木） 13時30分～16時00分

◇ 会 場：新潟県燕市大川津 せせらぎ水路（大河津出張所敷地内）

◇ 訓練参加：信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会 信濃川流域部会 会員  
機 関 （新潟県、信濃川流域内市町、信濃川・阿賀野川両水系水質協議会  
北陸地方整備局）

◇ 訓練内容：屋外講義（水質事故の対応方法）  
オイルフェンス設置及び回収等の実技訓練  
※ 荒天時は中止となります。

## 【昨年度の訓練状況】



## 同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新県政記者クラブ、  
長岡市記者会、長岡地域記者会、三条市記者室、  
十日町記者クラブ、小出郷新聞、小千谷新聞、  
越南タイムス、FMゆきぐに、エフエム魚沼、  
建設業界向け専門紙

## 問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所  
広報担当 建設専門官 池端 圭祐  
電話 0258-32-3243(内線408)  
FAX 0258-34-9044

## 別紙

### ■ 会場案内等

日時：令和5年10月26日(木) 13:30～16:00

場所：新潟県燕市大川津 せせらぎ水路(大河津出張所敷地内)

(報道関係者は実施時間内に現地案内看板を御確認の上、直接上記会場までお越しください。)

- ① 水質事故の対応方法(屋外講義)
- ② オイルフェンス設置及び回収等の実技訓練



### ■ 「水質事故の対応方法(説明指導)」講師のご紹介

特定非営利活動法人 自然エネルギー・環境協会(REO)

北関東・東北支部

**伊藤 京子 氏**

REOとは  
Recycle Energy Environment Organization  
の略称で、REOとは、資源としてまた環境汚染原因として化石燃料に取り囲まれた  
現代社会において、地域レベルでの温暖化対策、水資源保全への取り組みを推進する  
ために、自然エネルギーを利用した生活環境の創造、水質汚濁対策に関する研究・啓発  
活動を行い、自然環境に寄与することを目的とする団体です。

(同法人HPより)